

ミャンマー緊急レポート

スーチー氏の演説に雪解の期待

NLD副議長に聞く



インタビューに応じた
ウーティンオウNLD副議長

「過去数年間、ミャンマー政権は選挙で軍事政権からテイン・セイン大統領政権に移行、長年自宅監禁したノーベル平和賞受賞の活動家アウンサンスーチー氏を解放するなどの緩和政策を見せている。特に11月18日に正式発表されたNLDの政界復帰や、それに引き続いたアウンサンスーチー氏の演説は、市民に「雪解け」の期待をもたらしている。クリントン長官やオバマ米大統領に対する一般市民の

感情も良好だ。ミャンマーの雑誌や新聞もクリントン長官の訪問を大きく取り上げている。クリントン長官はミャンマー政府高官のほか、アウンサンスーチー氏とNLD幹部11人も会談したが、出席者のひとりでインタビューに応じたウーティンオウNLD副議長は、「会談は満足いくもので成功だったと考えられる」と語った。しかし、ミャンマーの人権問題、まだ投獄中の政治犯600人の釈放、少数民族との和解など、今後も諸問題と政府の出方を見守って欲しいと述べた。

11月30日のヒラリー・クリントン米国防長官のミャンマー訪問はミャンマー政府からも、アウンサンスーチー氏の率いる国民民主連



講演するスーチー氏

盟(NLD)からも、一般市民からも支持を得た。特に市民からは、「これで欧米の制裁がなくなれば、ミャンマーへの投資や援助が増える」との願望があらわにあらわれていた。軍事政権を相手取った制裁は政府側よりも一般市民が苦しむ立場に追いやら

JASSI
ビザ無料相談
日系福祉団体JASSI(ジャシー・日米ソシヤルサービス)では引き続き来年1月まで「ビザなんでも無料電話相談」を開設する。
日時:12月12、19日、1月9、13、30日の各月の午前10時から午後5時まで。相談希望者は電話212・442・1540に直接電話する。相談は無料。移民法専門のバラリーガルがビザ問題の相談を受ける。

スーパーマン第1話 掲載紙高値落札
米人気漫画「スーパーマン」(ジェリー・シーゲル原作、ジョー・シャスタイ作)の第1話が掲載された1938年発売の米コミック誌「アクション・コミックス」の第1号がオークションで競売に出品され、216万ドル(約1億7000万円)で落札された。
昨年、同じ号が150万ドルで落札されたが、今回のものは映画雑誌の間に50年間挟まったままだったため、極めて保存状態がよく、高値となったと見られる。スーパーマンヒーローものの原点ともいえるべき作品で、発売時の定価は10セントだった。



東北グランマ商品 復興の足がかりにNYへ

東日本大震災で被災した東北地方の女性たちが集まり、復興と再生の糸口として製作されたクリスマス用のオーナメントが、海を渡り、マンハッタンのアップル・ウエストサイドとトライベッカにある日本ブランドの子供服販売店「ピッツ・キッズ」で販売され話題を呼んでいる。

「東北地方の被災地を支援するために、日々の仕事を自ら手がかりとし、新たなビジネスとして復興の足がかりとするためクリスマスオーナメントを製作し販売している。制作者である女性たちは、震災前は漁業や衣料の製造に携わっていたが、震災で仕事を失い、縫製工場での仕事を失った。自分たちで仕事をを見つけ、自分の喜びを見い出して、明日

に生きるための生活の糧にしようとした設備と材料を使い、被災地を生産拠点に自ら活動し復興を目指している。
東北グランマたちが作るクリスマスオーナメントは「環境と経済性」をテーマに、オーガニックコットン製品の製造過程で出る残布を使用し、裁断から縫製、袋詰めまで一つひとつ手作業で製作。デザインは、靴下や雪だるま、星の形などさまざま。オーガニックコ

トンを使用しているため手触りもやさしく、手縫いのステッチが素敵だ。
被災地の「お母さんたち」による手作りオーナメントでクリスマスを祝い、ニューヨークから「東北グランマ」を応援してみようか。プロジェクトの詳細はウェブサイトを grandmaproject.jp を参照。ピッツ・キッズは電話 212・724・1415、ウェブサイトは www.hizakitsunyc.com